

いきいき

今号のテーマは

「ありがとう、おめでとう」

2015年もどうぞよろしく!

【ゆいの家】の皆さまのお客様が代表で表彰式に出席

最優秀賞に輝いた【ゆいの家】合同作品展【ゆいの家】



11月8日(土)、【メディカルケアセンター ファイン】&【おとなの学校本校】で、第10回PSG文化祭を開催。ご家族や地域の皆様は、各事業所のお客様の作品を鑑賞しながら优秀作品に投票。また、毎回人気の「茅葺屋根の家」新作やボランティアステージなども楽しめました。

～この瞬間すべてを輝かせ～

第10回 PSG文化祭



【おとなの学校本校】成果発表会では井芹様が大正琴を演奏



フィナーレは会場全体で「よさこい」



マンドリン演奏のボランティアステージ

お客様の人生をまとめたDVD「ありがとう、おめでとうの会～ライフロード」も2本上映。写真は主役のお一人、後藤様と奥様



お知らせ

当グループの大浦敬子代表が、朝日新聞出版『weekly AERA (週刊アエラ)』2014年12月8日号の特集「現代の肖像」で詳しく紹介されました。掲載記事はグループ施設内で掲示しています。ぜひご覧ください。

申し上げます。

今年もどうぞよろしくお願ひ申

の波に乗りましょう!

4月から【おとなの学校】メソッドの教材販売開始と共に、熊本の事業再編を行います。さあ、時代の

波に乗りましょう!

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

大転換の時代、
さあ、時代の波に
乗りましょう!

ピュア・サポートグループ
代表 大浦 敬子

謹賀新年!

今年4月から、介護は大きく変わる予定です。しかし、まだ形が完全には見えてきません。善くも悪しくも、世の中は大転換の様相

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!

もう少し若ければ...と時々思いますが、全ては必要必然ベストですから、いまを楽しみましょう。

ピュア・サポートグループでは、

私、こういう時代、大好きかも!



【おとなの学校本校】

園児と芋ほり 秋晴れの野外授業

「お

授業」芋ほり」を2回開催し、入所

の生徒さんが参加されました。10月28日は京塚保育園の園児と一緒に4名、11月5日は帯山保育園の園児と共に4名の生徒さんが延命庵の畑に入り、秋晴れのもとで次々に収穫。特に、農業経験のある生徒さんは手際がよく、「今日は簡単」と昔話に花が。最後は皆でおやつを蒸し芋を食べ、実りの秋を楽しめました。



11月5日は帯山保育園園児と



10月28日は京塚保育園園児と

訪問美容で美しく、いきいきと!

【はっぴいはうす】

高さ・角度等が調整できる椅子でカット



お洒落な髪型に満足の小林様とご家族

10月1日、訪問美容室「BOY group i」スタッフが、【はっぴいはうす】を訪問。希望者の小林マリ子様など2名の方に染毛・洗髪・カット&ブローを行いました。同グループは、経済産業省の「経営革新計画認定事業」として高齢者施設や病院、ご自宅等に何う訪問美容室を計画。事業試行の一環で、この日のサービスが実現しました。

ハルパー初任者研修も受けた美容師歴18年の大橋信義さんが、身体機能の低下に対応した専用の多機能椅子や安全・安心に留意した薬液を活用。プロの技が光る見事な手さばきでお客様のヘアスタイルを仕上げます。小林様は上品なブラウン・ヘアになって大満足。ご家族も「眠ることの多い母が、今日は目がパッチリ」と美容効果に感動いっぱいでした。

ボランティアさん、ありがとう!

クイズや音楽が大人気

帯山校区社会福祉協議会会長 浅田 興司さん



多数の生徒さんが心待ちに!



「皆さんの笑顔が励み」と浅田さん

ボランティア登録のご案内

当グループにはたくさんのボランティアさんが登録され、話し相手(傾聴)アロママッサージ 踊り 楽器演奏などの活動を続けておられます。無理なく可能な範囲で、皆様の善意や特技を活かしてみませんか。登録ご希望などのお問い合わせは、☎096-385-6262まで。

《ボランティア担当：【おとなの学校本校】介護部・坂本》

帯山校区社協会長や民生児童委員として活躍中の浅田さん。現在【おとなの学校本校】と【はっぴいはうす】を「おとなの学校本校」として毎月1回、YouTubeを活用した課外授業のボランティアを継続中です。9月21日は、本校1階で生徒さん達に藤崎八幡宮秋季例大祭の動画を紹介。さらに、大人気の「間違い探しクイズ」のほか、リクエストに応えて懐かしのテレビ番組や演歌などが始まると、生徒さんの歌声が広がり教室は活気に包まれました。

人生の思い出を映像と音楽で

はっぴい実現委員会

PSGをご利用のお客様の希望を叶える【はっぴい実現委員会】。8月23日は【はっぴいはうす六番館】で、お客様の“ライフレコード（人生の歴史）”をまとめたDVDの上映会「ありがとう、おめでとうの会」を開きました。主役のご本人様と娘様は他のお客様と共に画面を見つめ、結婚・子どもの誕生、家族の集い、夫婦で海外旅行など、節目ごとの出来事に笑顔と涙が交互に。六番館は感動に包まれました。なお、11月8日の「PSG文化祭」でも2人のお客様のライフレコード上映会を開き大好評でした。

〈報告：はっぴい実現委員会 後藤伸一郎〉



主役のお客様が「今日はありがとう」

誤薬ゼロでお客様の体調を守る

RM（リスクマネジメント）委員会

PSGでは業務の改善・進化、顧客サービスの向上を目指して、職場ごとにリスク防止に努めています。各事業所の成果をグループ全体で学ぶ研究発表会を9月14日、県立大学講義棟2号館で開催。【おとなの学校八角堂校】は「4Sで誤薬ゼロをめざして！」のテーマで、見やすい薬ケースの導入、ダブルチェック等で“ヒヤリハット”が減り、投薬までの時間短縮が実現した結果、お客様満足につながった事例を報告。発表方法も創意工夫に満ちて「わかりやすい」と好評でした。

〈報告：リスクマネジメント委員会 川本 義和〉



薬ケースを示して改善を視覚化

メディカルフィットネス ファイン

商店街での体力測定なども支援



フィットネスファインで健康貯筋しましょう

- 場 所：おとなの学校本校・1階
- 料 金：会員/月額3,240円(税込)
- 回 数：月～日曜まで毎日利用可
- 時 間：10時～18時(12時～13時を除く)

けんこう体操教室

月(毎週)	水(毎週)	金(毎週)
ストレッチ&椅子リズム体操	ストレッチ&腰痛・肩こり体操	ストレッチ&ボール体操

若い世代にも広がる運動への関心。

運動を通じて、地域の皆様の疾病予防と健康増進をサポートする【メディカルフィットネス ファイン（以下：フィットネスファイン）】。健康長寿を目指して筋トレや軽い運動を続ける高齢の方が中心ですが、最近は若い世代の方も増えてきました。

フィットネス ファインは、療養後や持病のある方への運動指導も行っています。また、地域の皆様の健康支援に貢献する施設として、町内のサロンや商店街での運動指導も行っています。お気軽にご相談ください。

- 内 容：トレッドミル・自転車のほか6種類の機器による運動
- 特 典：個別運動メニューを作成(ストレッチ指導含む) 4ヶ月に一度、体力測定を実施
- 体操教室：週3回(月・水・金)、メディカルケアセンターファイン内で開催 ※下記参照

- 「けんこう体操教室」：14時～15時
- 参加料金：1回400円(フィットネス会員の方は無料)

★施設行事等により休講する場合があります。

事前にご確認ください。

★会場はメディカルケアセンターファイン内です。



第5回 緩和ケア研修会を開催

【メディカルケアセンター ファイン】

- 開催：11月22日(土) 14時～16時
- 場所：グランメッセ熊本(2階)・大会議室
- 参加：100名

【メディカルケアセンター ファイン(以下：ファイン)】では第5回緩和ケア研修会を開催。医師・看護師・薬剤師・緩和ケアに関心をお持ちの方など、約100名が参加されました。



プログラム

- ①発表
「緩和ケア病棟での小児がん看護の実際」
 メディカルケアセンター ファイン 緩和ケア病棟
 看護師 吉岡 恵
 MSW 藤本 智美
- ②特別講演
「亡くなっていく病気の子供との関わり」
 球磨郡公立多良木病院 緩和ケア認定看護師
 ホスピタル・プレイス・スペシャリスト(HPS)
 淵田 ルミ 先生
- 座長：メディカルケアセンター ファイン
 名誉院長 北野 郁夫

緩和ケア病棟での

小児がん看護の実際

〈発表要旨〉

平成26年、10代の少年がファイン緩和ケア病棟に入院。私達は「小児の患者」ではなく、固有の名前を持ち、固有の人生を生きてきた人であり、大切な母親とのつながりを持った「人」として理解し、関わりを持つべきだと感じました。

患者と母親の人生について、何も知らない私達が「教えてもらおう」立場に立ったとき、相手側の「語り」の中から未踏の領域、「ライフストーリー」が出現。親子から発せられる言葉に重きを置き、ひたすら記録しました。私達自身にもナラティブ(物語)があり、育んできた価値観があり、「患者のために、こうあってもらいたい」と抱いた思いを母親に表出する場面もありました。



発表中の吉岡看護師(写真右)と藤本MSW(写真左)

これらのことが結果的に母親の悲しみ、苦しみに伴う怒りや後悔や葛藤を思い切り表出するきっかけとなったのです。その母親の気持ちを私達が許容し、理解することが(母親の)予期悲嘆からの回復には重要でした。また、精神的に援助を必要とする母親にいつでも気持ちを表出させることができるよう、こちらも心の準備をする必要がありました。私達は患者・母親をサポートするチーム医療の一員であり、その言動や接し方が2人に与える影響の大きさを理解。自分自身の死生観の確立や他者の多様な死生観への理解、共感性を高める努力の継続も感じました。

今回、母親の語りを通して「痛みの本質を理解したい」と考え、私達も共に悩み苦しみました。が、「家族をひとつとして捉える」というソーシャルワーク本来の視点を再認識しました。最後に患者と母親、そして2人を大切に思い、心からの助言をくださった方々に感謝したいと思えます。

心を癒す 秋のコンサート



熊本大学医学部アンサンブル部

10月18日、「メディカルケアセンターファイン」緩和ケア病棟で「秋のコンサート」を開催。ボランティアとして熊本大学医学部アンサンブル部が訪れ、サクソやフルートなど管弦楽器によるディズニーメドレーのほか、秋の童謡やテレビ番組のテーマ曲などを演奏しました。療養中の方やご家族は優しい音色に聴き入り、中には瞳を潤ませる方も。また「病室から出る時は介助が必要だったが、帰る時は一人で歩けるほど元気になった」と、学生さんへ感謝の気持ちを伝える方もおられました。



優しい音色が響くナースステーション前



亡くなっていく

病気の子供との関わり

緩和ケア認定看護師として球磨郡公立多良木病院に勤務する瀧田ルミ先生は、現在九州に4名・熊本に1名だけのホスピタル・ブレイ・スペシャリスト(以下、HPS)の有資格者です。

HPSの使命とは

〈特別講演要旨〉

HPSは医学的な治療を受ける子ども達や障がいを持つ子ども達へ、検査や治療の必要性を行動(見学等)や言葉などで分かりやすく伝えます。これは、大人のオリエンテーションに該当します。また、子どもゆえに必要なブレイ(遊び)・プログラムを作るほか、治療する子どもの兄弟にも遊びを用いた支援を行います。HPSは小児医療チームの一員として子どもの治療に貢献するのが使命です。

〈小児緩和ケアの定義〉

- 生命を脅かす疾患を持つ子どものための緩和ケアとは、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな要素を含む積極的かつ全人的な取り組みである。
- それは子どものQOLの向上と家族のサポートに焦点を当て、苦痛を与える症状の管理、レスパイトケア、終末期のケア、死別後のケアの提供を含むものである。

終末期医療に必要な人間力

終末期医療では、患者さんに苦しみや痛い思いをさせないこと、皆で寄り添うことが大切。それに必要な人間力とは、

- ① 聴く力
- ② 共感する力
- ③ 受け入れる力
- ④ 思いやる力
- ⑤ 理解する力(生涯・障がいを全人的に)
- ⑥ 耐えきる力
- ⑦ 引き受ける力
- ⑧ 寛容な力
- ⑨ 存在する力
- ⑩ ユーモアの力、です。

また、小児の緩和ケアと成人の緩和ケアの違いは次の点です。

- 症例が少ない
- 対象疾患は多岐にわたる
- 子どもは成長・発達する存在
- 倫理上の課題：子どもの自己決定権



講演中の瀧田ルミ先生



会場から「残された親に何かができるか？」等の質問も

- 家族ケアの重要性：親・同胞・祖父母
- 死別体験の峻烈(きびしく、はげしい)さなどがあります。

緩和ケアでの療養はとても大切ですが、A君の例でも分かるように、子どもの最期は親の腕に抱かれて看取られるべきだと思います。例えば、保育器の中で治療が続く生後間もない乳児にとっては、もしかしたら最初で最後の抱っこかもしれません。終末期医療に携わることは、自分と向き合うスピリチュアリティの問いでもあります。今を見つめている死に行く人への共感・寛容などを養いましょう。

お客様の安全を守るために
院内消火避難訓練



9月25日、「メディカルケアセンターファイン」及び「おとなの学校本校」で、院内消火避難訓練を実施。熊本市東消防署の署員が見守る中、火災を想定して消火器による鎮火やお客様避難誘導を行いました。訓練後、署員から「皆に伝わるように大きな声で現在地を確認する」「署への通報ボタンをしっかりと押す」「通報の電話はパニックにならず、番地や建物などの目印をはっきり言うこと」等の指導がありました。



消火器による鎮火訓練

動けない方の救出訓練



地域行事はピュア・サポートグループ(PSG)の【メディカルフィットネス ファイン】が支援しています

地域行事を
お手伝いします!



古屋健康運動指導士

地域の運動会をPSGも支援

帯山西校区



10月12日、台風接近の強風に負けず開催された帯山西校区運動会。当グループからも5名が応援出場し、幅広い世代の地域交流を目指す校区運動会をサポートしました。あいにくの天候によりお昼で閉幕しましたが、高齢の方も多数参加され、町内対抗の競技では元気な声援が響いていました。

かわいい園児たちと工作

健軍東校区



9月24日の健軍東校区ふれあい交流サロンは、【ここへおいでよ】の園児6名との交流が行われました。園児たちが披露するダンスや歌に自然と顔がほころぶ、ご参加の皆様。その後は、子どもたちと小物入れづくりに取り組み、「どんな飾りを付ける?」などと相談しながら、思い思いの小箱を完成させました。

お楽しみ!羊の干支づくり

健軍校区 1 町内



11月10日、健軍校区1町内いきいきサロンが開かれ、【メディカルケアセンターファイン】の作業療法士2名が恒例の干支づくりを指導しました。約35名の参加者は、細かい作業が多いので手元に神経を集中。完成後は「今年で5回目、これを作ると正月だなと思います」と満足気でした。

尾ノ上まつりが大盛況!

尾ノ上まつり運営委員会



10月26日、錦ヶ丘公園で第10回「尾ノ上まつり〜森であそぼう」が開かれ、数千人の家族連れなどで賑わいました。ステージでは【おとなの学校本校】生徒さんが合唱を披露。また、各種イベント・子ども広場・防災コーナー等が並び中、当グループ職員はだご汁とフライドポテトの店を出して、まつりを支援しました。

回想法で脳を活性化

長嶺校区



11月20日に長嶺校区ふれあいサロン交流会が行われ、【おとなの学校本校】で行っている「回想法」の模擬授業を体験していただきました。「初恋の思い出」「思い出の曲」などのテーマごとにグループに分かれ、若かりし頃の話で盛り上がった皆様。「気持ち若返った」「話すうちにいろいろ思い出した」と好評でした。

初の干支づくりに挑戦

健軍校区 2 町内



11月19日、健軍校区2町内「たけみやふれあいサロン」を【メディカルケアセンターファイン】の清部作業療法士ほか2名がサポート。羊の干支づくりを指導しました。秋にリニューアルした公民館は広く明るく、約20名の参加者の作業も順調。「こんなに集中したのは初めて」と語る人もいました。

健康貯筋運動に協力

健軍商店街振興組合



11月15・16日に開催された「秋の祭典 in 健軍商店街」。この中で鹿屋体育大学・川西先生による「続けよう!貯筋運動」の運動指導と体力測定があり、【メディカルフィットネス ファイン】のスタッフ3名も歩行速度や腹筋などの測定を支援。貯筋運動の成果か、多くの方の運動能力が実年齢より若いと判明しました。

平成27年 1月～3月の地域行事支援予定例(抜粋)

※地域行事の開催日時・内容等は変更の場合があります。

日時	地域名	会場	内容
1月20日(火)10時～	画図校区社協	画図コミュニティーセンター	介護予防運動
1月23日(金)10時～	尾ノ上4町内自治会	尾ノ上4町内公民館	健康体操
2月18日(水)10時30分～	健軍2町内自治会	健軍2町内公民館	ひな祭り
2月19日(木)13時～	山ノ内3町内	山ノ神公民館	健康体操教室
3月19日(木)13時30分～	桜木東校区社協	桜木公園老人憩の家	健康体操
3月24日(火)13時～	月出校区社協	月出2町内公民館	カラオケ教室
3月25日(水)10時～	健軍東校区社協	東町団地公民館	体力測定&体操



11 月20日、【ここへおいでよ】の園児10名が大好きなママ&パパの職場を訪問。保育士に伴われて【おとなの学校本校】や【メディカルケアセンター ファイン】、【ホスピケアホーム ファイン】を巡り、「いつも、ありがとう」の感謝状とプレゼントを渡しました。

**ママ大好き、
パパがんばってね!**



本 校1階では、運動指導士のパパに照れながら感謝状を渡す男児、2階ではママに会って全身で喜びを表現する女兒。さらに、ファインでは兄弟揃ってママに抱きつき、スタッフやお客様もその可愛い仕草に笑顔、笑顔。お客様と会話する男児もいて、緊張することなく元気に職場訪問を終えました。PSGでは早くから保育施設を開設し、ママやパパが働きながら安心して子育てができる態勢を整えています。



【ここへおいでよ】1~3月の行事予定

凧揚げ、節分、ひな祭り、卒園式 など

NPO(特定非営利活動)法人
ここへおいでよ

組織編成の
お知らせ!

株式会社ケアベース

ピュア・サポートグループの組織編成に伴い、平成26年9月9日に「有限会社ケアベース」は【株式会社ケアベース】となり、代表取締役役に濱田文子が就任いたしました。

併せて、事業基盤の強化と業務の効率化を図るため、11月1日に「有限会社ひまわりくらぶ」を【株式会社ケアベース】に統合し、新たな船出をいたしました。なお、「有限会社ひまわりくらぶ」が行ってこられた在宅系事業は【株式会社ケアベース】へ移行し、これまでと変わらぬお客様サービスを継続しております。

職員一同気持ちを引き締め、皆様に生きる喜びが溢れる場を提供できるよう頑張っております。今後ともご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、お問い合わせ・ご利用のご相談等は、下記の番号でお受けしております。

在宅系事業所へのお問い合わせは コールセンター ☎096-381-0255 までお気軽にどうぞ!

ピュア・サポートグループのご案内

私たちは、生きる喜びが溢れる場を、世界中に広げるために挑戦し続けます。
みんなにありがとう！ みんなでおめでとう！

介護老人保健施設 おとなの学校 本校

通所・入所・ショートステイ



Q おとなの学校って、どんなところですか？

A 機能訓練などの介護サービスを学校方式の授業で提供。成果発表会や通知表、部活、卒業式などもあります。“介護しない介護”を授業参観(見学)しませんか。


成果発表会や部活(太鼓部)で個性を発揮






メディカルケアセンター ファイン

回復期リハビリテーション病棟・緩和ケア病棟



Q どんな病院ですか？

A 回復期リハビリテーション病棟と緩和ケア病棟があり、専門性に特化した病院です。一般外来や特定健診も受診していただけます。




小規模多機能型居宅介護

はっぴいはうす(1階)
はっぴいはうす参番館
はっぴいはうす六番館
ホスピケアホーム ファイン(2階)



通い・訪問・泊まり

Q 介護サービスは自宅に近い所で受けたいです。

A 家庭的な環境と馴染みのスタッフが特徴です。認知症の方を含め、多様なサービスが利用できます。皆で昼食を作ったり、作品作りを楽しむこともありますよ。



自宅
元気なときも、
介護が必要になっても
これなら安心！

メディカルフィットネス ファイン

健康増進・体カアップ・介護予防

Q いくつになっても自宅で元気で暮らすのが夢です。

A 健康長寿には適度な運動が大切。軽い運動や筋トレで介護予防に努めましょう。持病のある方への運動指導も行います。



特別養護老人ホーム おとなの学校 八角堂校



Q 学校形式の特別養護老人ホームは全国でも珍しいと聞きましたが？

A ご要望に応じ、身体状況に適した授業を行い、生きる喜びを提供します。ぜひ、ご見学においでください。



当グループには【ケアハウスゆいの家】、【サービス付き高齢者向け住宅はっぴいはうす式番館】、【有料老人ホームはっぴいはうす】(2階)、【ホスピケアホームファイン】などもございます。また、【訪問看護ステーションファイブ】、【訪問介護ステーション博寿園】では、在宅療養の方々にケアプランに沿ったサービスを提供します。各施設の利用法・料金・サービスなどはコールセンターへお気軽にお問い合わせください。担当者へおつなぎします。

コールセンター ☎ 096-385-0500